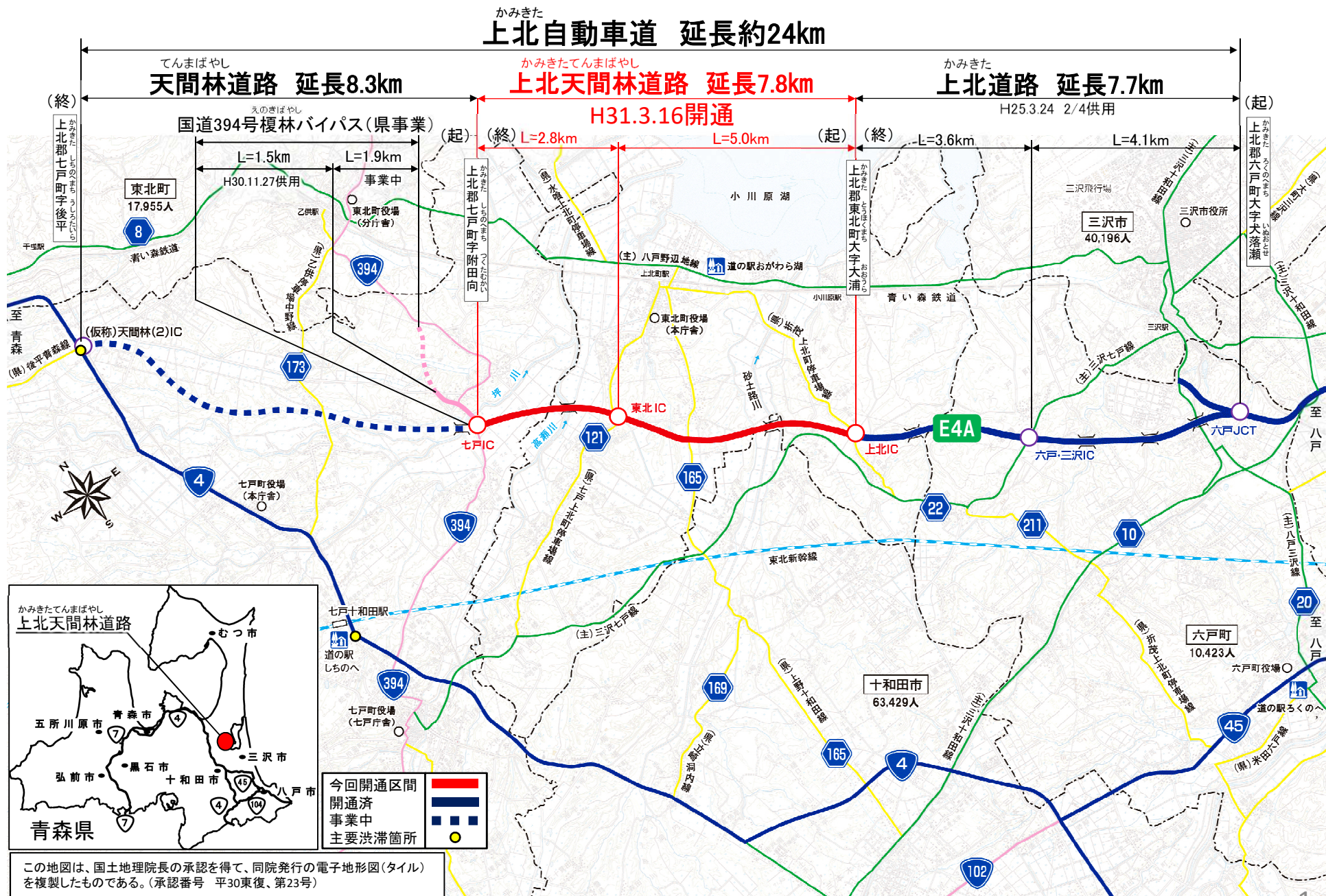


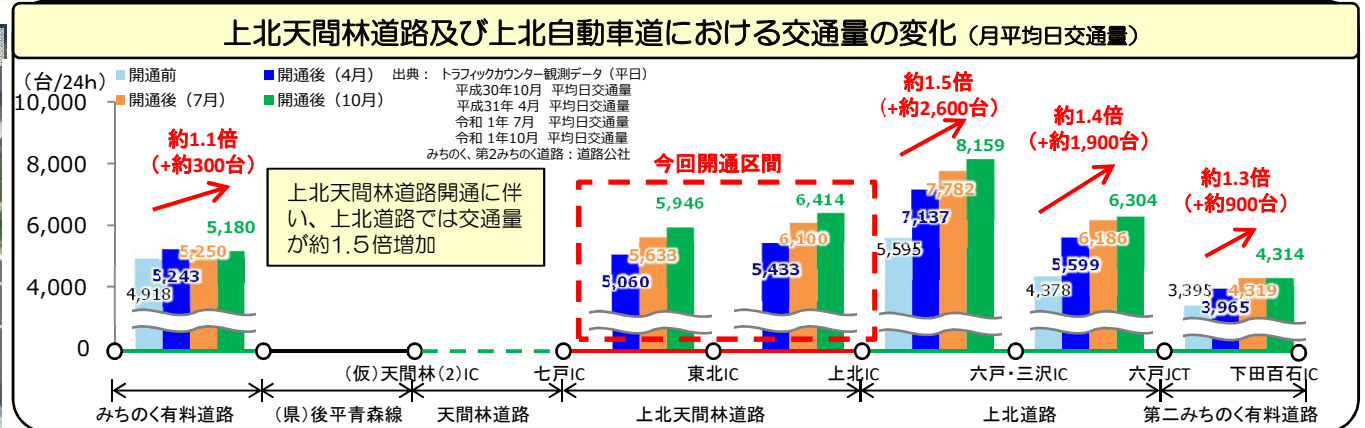
[位置図] かみきたてんまばやし 上北天間林道路 (上北インターチェンジ～東北インターチェンジ～七戸インターチェンジ)



かみきたてんまばやし

[上北天間林道路] 上北天間林道路開通後、高規格道路の交通量が増加

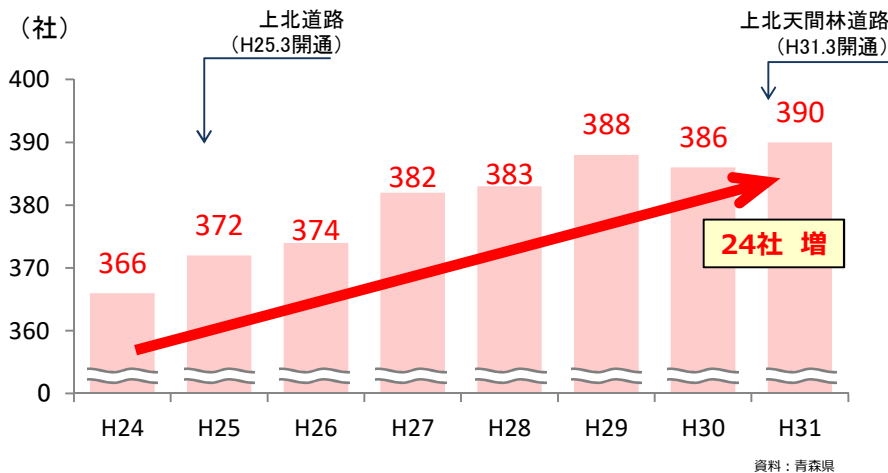
- ◆今回開通した上北天間林道路は約6,000台/24hが利用。
- ◆既開通区間である上北道路の利用も増え、交通量が約1.5倍に増加。
- ◆みちのく有料道路では交通量が約1.1倍、第二みちのく有料道路では交通量が約1.3倍となり共に交通量が増加。



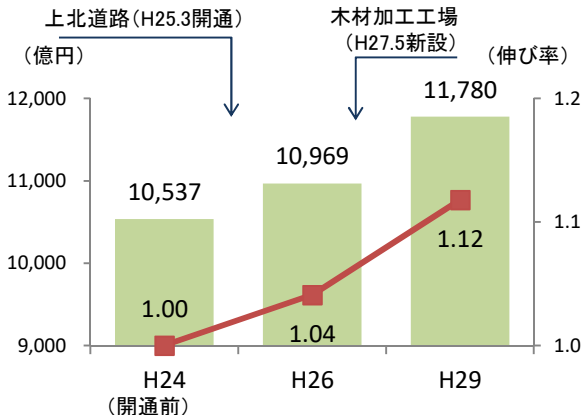
[上北天間林道路] 道路整備の延伸により、地域産業の活性化に貢献

- ◆三八上北地域は、これまで上北自動車道等の自動車専用道路の延伸に伴い工業団地企業数が増加し、製造品出荷額も開通前に比べて約1割増加。
- ◆上北自動車道沿線の六戸町では、高速道路ICに近くアクセスの利便性が高いこと等もあり、平成27年に国内最大規模の単板積層材（LVL）※工場が操業開始。
- ◆上北自動車道延伸により、輸送の効率化、地域産業の活性化に大きく貢献。

【三八上北地域における工業団地の企業数推移】



【三八上北地域の製造品出荷額の推移】



※伸び率はH24を1とした場合の各年の伸び率
資料：工業統計

【木材流通業者の声】

○上北天間林道路の開通後から早速利用しております。高規格道路の利用により、輸送時間の定時性がはかられ、効率化に役立っています。

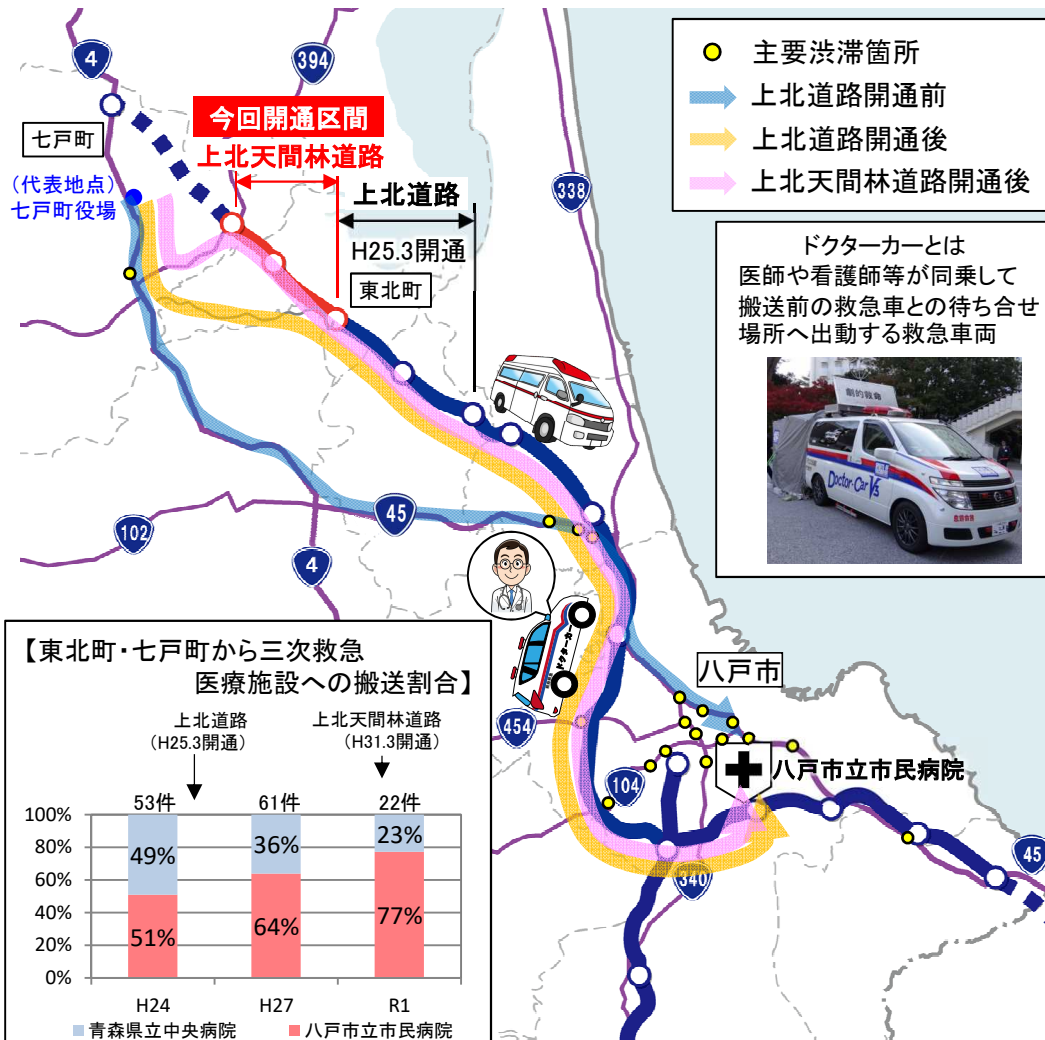
(令和元年11月)



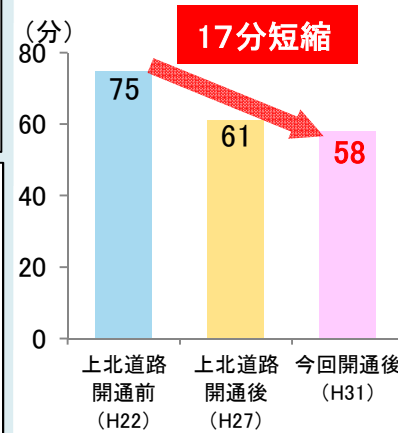
資料：青森県森林組合連合会ヒアリング結果

【上北天間林道路】救命医療活動の速達性・安定性が飛躍的に向上

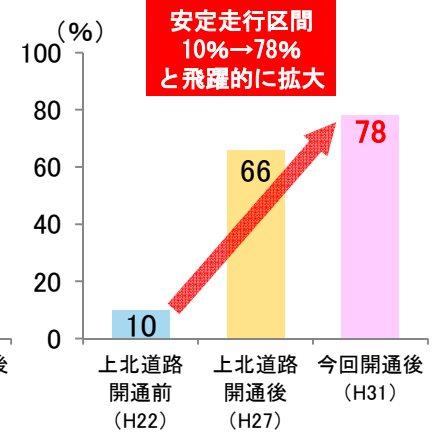
- ◆ 東北町、七戸町から三次救急医療施設への搬送は、上北天間林道路を利用した八戸市立市民病院への搬送割合が増加。
- ◆ 上北天間林道路開通後は、上北天間林道路を利用した搬送ルートの変更により搬送時間が17分短縮、安静走行も可能に。
- ◆ また、医師を乗せたドクターカーとの接触時間も短縮、早期治療が可能となり地域の救命医療活動を支援。



【救急搬送の所要時間】



【救急搬送経路の安定走行区間*割合】

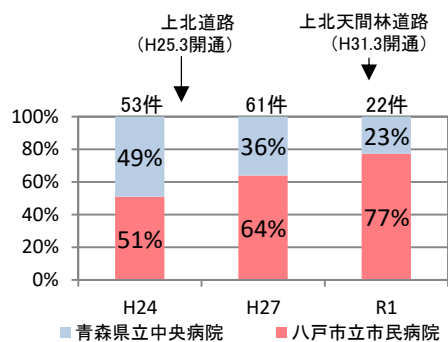


資料 (H22) H22センサ混雑時旅行速度
(H27) (H31) H27センサ混雑時旅行速度
上北天間林道路を80km/hと設定

資料：センサ区間延長

*安定走行区間：搬送経路のうち自動車が高速で安定して走れる構造で造られた自動車専用道路区間の割合

【東北町・七戸町から三次救急医療施設への搬送割合】



※R1：上北天間林道路開通後4月～10月の搬送件数

資料：中部上北広域事業組合消防本部

▲救急搬送ルート

【八戸市立市民病院の声】

- 上北道路等の整備によりドクターカーの移動時間が短縮し、早期救命処置が可能となることから救命救急への効果は大きい。また、ドクターヘリでは医師2名が限界だが、上北自動車道があることで、大きな事故の時などは、ドクターヘリよりも多くの医師が現場に向かうことが可能となりました。(令和元年11月)

【中部上北広域事業組合消防本部の声】

- 上北天間林道路の開通後は救急搬送時のルートを変更し、八戸方面への搬送時間の短縮、重症傷病者の安静走行ができるようになり、大変有効です。また、ICが増えたことにより、救急車とドクターカーの合流場所が明確化し、接触時間の短縮、早期の治療開始が可能なおも、八戸市立市民病院への搬送割合も増えています。(令和元年11月)

